

6月定例会の報告

令和4年6月定例会が6月3日から6月27日までの25日間の会期で開催されました。定例会初日には、諸般の報告1件、監査報告4件、報告9件、令和4年度岩国市一般会計補正予算（第3号）など14議案からなる合計28の事件が上程され、4議案を可決後、残りの10の議案がそれぞれ、経済常任委員会、教育民生常任委員会、建設常任委員会、総務常任委員会に付託されました。

そのうち、教育民生常任委員会に付託された、新型コロナウイルス感染症に係る総合緊急対策に必要な経費を計上した令和4年度岩国市一般会計補正予算（第3号）については、委員会で審査後、本会議において議案を採決し、全会一致で原案のとおり可決されました。

一般質問は、6月14日から20日までの休会日を除く5日間で、27人の議員が登壇し、幅広い分野について活発な質問が行われました。

付託された各議案は、21日、22日に開催された3常任委員会において、審査が行われました。

最終日の27日、3常任委員会の委員長から審査報告があり、委員会に付託されていた9の議案は、全会一致で原案のとおり可決されました。

次に、岩国市選挙管理委員の選挙、岩国市選挙管理委員補充員の選挙が行われ、それぞれ4名の委員・補充員が選出されました。

続いて、防災・減災対策推進調査特別委員会が調査報告を行い、調査結果を踏まえて、委員会提出議案第1号 防災・減災対策の推進を国に求める意見書、委員会提出議案第2号 防災・減災対策の推進を山口県に求める意見書、委員会提出議案第3号 防災・減災対策の推進を岩国市に求める決議が提出され、全会一致で可決されました。続いて、議員提出議案第2号 シルバー人材センターに対する支援を求める意見書が提出され、退席した1名の議員を除く、出席議員(28名)全員が賛成し、可決されました。最後に、議員の派遣を可決し、閉会しました。

岩国市議会議長 桑原敏幸